

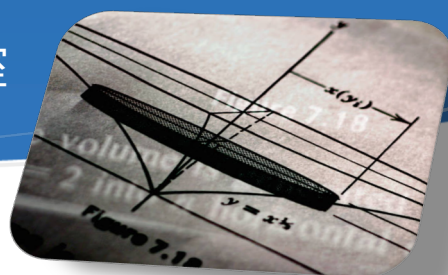
千葉大学解析セミナー

An interpolant of truncated multiple zeta function

中村 弥生 氏 (近畿大学)

日時：2025年1月9日(木) 16:15-17:15

場所：理学部1号館3階321室



概要：

多重ゼータ値(オイラー・ザギエー型多重ゼータ値)

$$\zeta(\mathbf{k}) = \sum_{m_1 > m_2 > \dots > m_d} \frac{1}{m_1^{k_1} m_2^{k_2} \dots m_d^{k_d}} \quad (k_j \in \mathbf{N}, k_1 \geq 2)$$

の和を有限で止めて与えられる一般化多重調和数の補間関数は、多重ゼータ値の線形関係式の導出の観点から、等号付きの場合が A.Zlobin や G.Kawashima により研究されており、それぞれ重要な関係式の導出に成功している。今回のセミナーでは、彼らの研究とは異なり、等号のついていない通常型の一般化多重調和数の補間関数を定義し、さらに、そのインデックスを複素変数に拡張することで得られる truncated multiple zeta function の補間関数の性質を紹介する。講演の内容は、近畿大学の井原健太郎氏と慶應義塾大学の山本修司氏との共同研究の結果に基づいている。 (<http://arxiv.org/abs/2407.20509>)

世話人：岡田 靖則